



「ふれあい」は  
ホームページ  
でもご覧いた  
だけます



## 7月 イベントカレンダー

- 9日 水 山茶花大学 (大代地区公民館 社会教育事業)
- 日 体育室無料開放 7月29日 (火)・7月31日 (木) 午前中
- 日 公民館休館日 7月7日 (月)・14日 (月)・22日 (火)・28日 (月)

### 小学生から90歳代までグランドゴルフで笑顔の花!

大代西町内会では、6月7日に多賀城みずむすび公園陸上競技場でグラウンドゴルフ大会を開催しました。

お天気に恵まれ、小学生から90歳代の方まで31名が参加して開会式を行うことができました。

動くとき汗ばむ天気でしたので、熱中症に気を付けて水分をとりながら、皆で声を掛け合い、和気あいあいとプレーしました。

閉会式は、大代老人憩いの家で行いました。第1位から第3位、ブービー賞、ホールインワン賞の方が表彰され、全員に参加賞が渡され、けがなく笑顔で終えることができました。心温まる楽しい大会となりました。

次の大会は秋に行う予定です。お天気に恵まれますように!



祝優勝



小学生3名デビュー!



全員集合!

### リレー投稿 ぶらり町内

4回目は、大代東区の内海明美さんからの投稿です。

#### 柏木神社～歴史ある大代の神社～

大代東 内海 明美

柏木神社の創建は延暦2年（783年）と伝わっています。

ご祭神は鹽竈神社随従の神である「藻塩場老翁（もしおばのおじ）」と「藻塩場老女（もしおばのおば）」で、境内には柏の木があり、鹽竈神社の神は塩をその葉で包んで人々に分け与えたという伝説があり、柏木神社の由来とされているそうです。



柏木神社

かつて観音像が祀られ明性院と呼ばれた時代もありましたが、明治時代に柏木神社と改名しています。

戦時中の昭和18年（1943）に神社の周辺一帯に海軍工廠（かいぐんこうしょう）が設営されることになり、笠神地区から現在の大代地区に移りました。

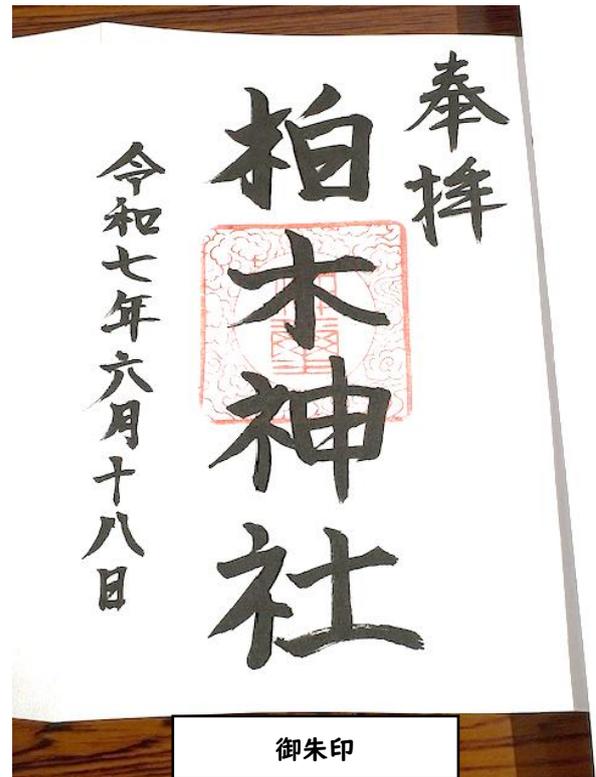
大代の柏木神社には、神社を信仰し、守っていくことを目的とした明神講（みょうじんこう）という組織があり、一年間の無病息災や地域の発展を祈っています。

毎年例祭も行われ、お神輿が地域を回り、柏幼稚園園児も参加します。

長きにわたり、大代地区を見守ってくださっている神社です。御朱印もありますので、ぜひご拝観ください。



例祭の様子



御朱印

○柏木神社

例 祭：5月27日・9月27日

境内社：護国神社

境内地：2109坪

### 「防災リュック」の中身を点検！

先月号で、広報部員の「非常持ち出し袋」「防災リュック」を紹介しました。

これらの備えは、以下に示した防災の備え2つ目で、緊急時に避難する際に必要な防災用品や生活用品をまとめて持ち運ぶためのものです。

#### 防災の備え3つの考え

- 1 ⇒ 出先で被災して安全に家に帰るまでに必要、普段から持ち歩く。
- 2 ⇒ 家から避難所へ、いわゆる避難袋、緊急時に持って避難する。
- 3 ⇒ いわゆる備蓄、避難が長期化したとき。自宅避難の食料品等。

今回は、防災リュックに入れたい物を調べましたので、その内容をお知らせします。

#### ＜防災リュックの中身リスト＞

貴重品	現金 自宅や車の予備の鍵 身分証明書や健康保険証 印鑑 母子健康手帳
情報収集用品	携帯電話(充電器と予備バッテリーも) 携帯ラジオ(予備乾電池も) 家族や知人と連絡が取れるもの(写真・連絡先) 広域避難地図(ハザードマップ) 筆記用具
食料	飲料水(※) 非常食(※)
便利品	ヘルメットや防災頭巾 マスクや雨具 丈夫なアウトドア用手袋 万能ナイフ ブランケット 替えの下着 携帯トイレ

衛生用品	救急セット ウエットティッシュ トイレットペーパー ビニール袋
環境に合わせたもの	家族や自分に必要な物 (例)赤ちゃん用のミルクや紙おむつ (例)高齢者用のお薬手帳や入れ歯 (例)女性用の生理用品

※防災リュックの中身の食料は、あくまで「避難の過程で必要な量」で十分です。食料や水で防災リュックの中身を圧迫したり、重くなったりすると避難時に支障がでてしまいます。目安となる量は次のとおりです。

飲料水⇒1人分が500ml ペットボトル2～3本  
非常食⇒1日分(2～3食分)

中身リストには、防災士の方が推奨するものを載せましたので、これを参考に、防災リュックの中身を点検してはいかがでしょうか。

基本的に、防災リュックは1人につき1つ準備するのがベストとのこと。中身は勿論ですが、大きさやなども、その人に合わせて準備します。例えば子どもさんは背負える大きさのもの、高齢の方で背負うのが難しい場合は、キャスター付きのものにするなど、「長時間動き回っても大丈夫」と感じられるものにすることがポイントです。

私も、中身リストを基に、防災リュックを点検してみました。セットで買って、封を開けずに置きっぱなしにしていたので、確認する良い機会になりました。大代地区防災訓練の際には、確認した防災リュックを背負って参加しようと思っています。

広報部では、皆様からのご意見・ご要望をお待ちしています。

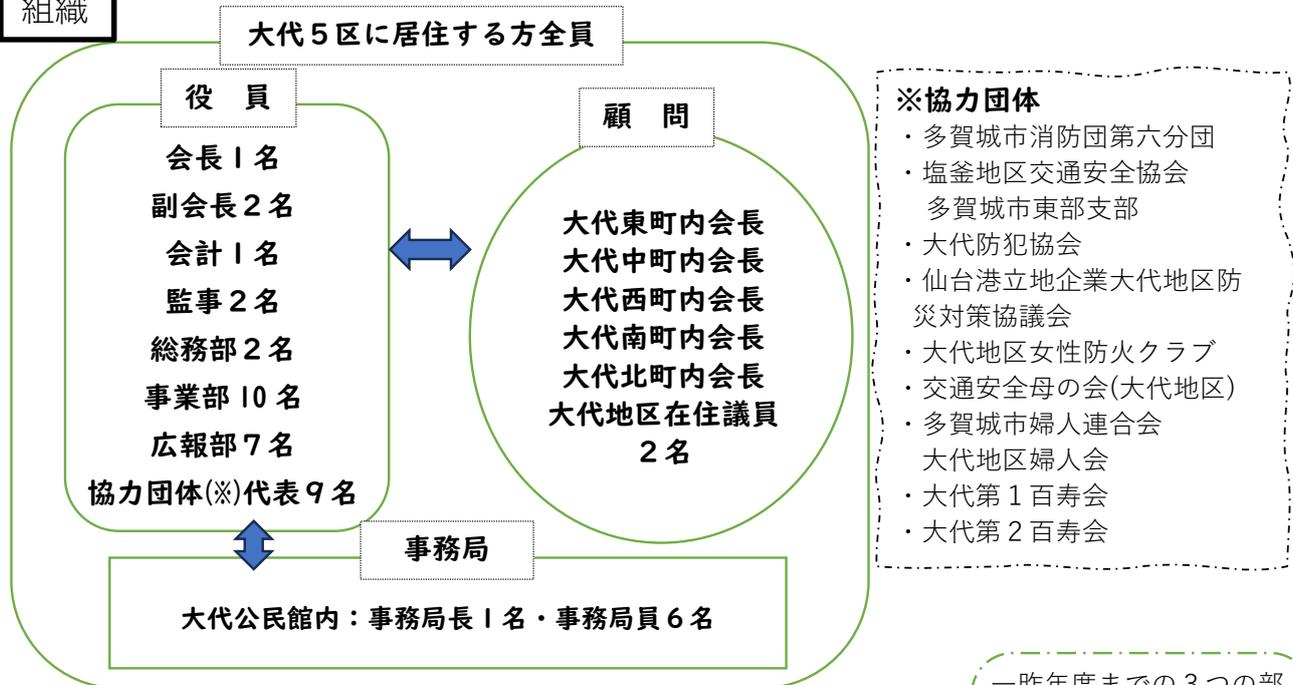
この2次元コードを読み取り、送信することができます。



# 大代地区コミュニティ推進協議会の組織は？活動は？

前回、大代地区コミュニティ推進協議会が、39年の長きに亘り「住んでるみんなで、よいふるさをつくっていこう！」という思いで、さまざまな活動に取り組んできたことをお伝えしました。今回は、昨年もお伝えしましたが、「よいふるさをつくる」ために、現在どのような組織でどのような活動に取り組んでいるかを紹介します。

## 組織



## 今年度の活動

### 総務部

事業の全体総括  
コミュニティ各部の  
支援



### 事業部

貞山カフェテリア(偶数月第4日曜日)  
大代五区慰霊祭(8月20日)  
グラウンドゴルフ大会(10月)  
レクリエーションスポーツ大会(2月)  
新入学児童への学用品配付(2月)

活動への参加、  
お待ちしております！

### 広報部

広報誌「ふれあい」  
の発行(毎月全戸配布)  
ホームページ管理

—昨年度までの3つの部会「地域づくり部会・学習活動部会・生活安全部会」が、昨年度1つの部会「事業部会」になりました。

次号投稿締切

7月15日(火)

発行：大代地区コミュニティ推進協議会 広報部

事務局：大代地区公民館

TEL：022-364-8442 FAX：022-364-8453